

西日本会社 予想を上回る回復ぶり！！ 第2四半期決算も好調！ 一時金を求めて団体交渉開催！



国労西日本

国労西日本本部

NO. 347

発行責任者 植田 重信
編集責任者 大北 真也

国労西日本HP



国労西日本 検索

コロナ禍での労苦にこたえ 全ての労働者に還元せよ！

JR西日本会社は4月28日に2022年度決算を公表しました。営業利益は45億円で予想しているとしながらも単体で389億円の回復、連結では839億円の確保という決算となりました。また、2023年度の営業利益の予想は連結で1,150億円、単体で750億円としており、単体で約2倍の増収を見込み、取り組んできました。



10月31日には第2四半期決算を公表し、公表された資料を見ると連結決算は3期連続の増収・増益であり、

営業収益は7,699億円(前年同期1,532億円増)、営業利益は1,062億円(前年同期724億円増)となり、純利益は707億円(前年同期267億円増)となりました。



関西貨物協議会 第37回定期委員会を開催



新体制を確立...

団結してガンバリ！！

10月28日(土)、国労大阪会館において第37回関西貨物協議会定期委員会を開催しました。委員会議長には近畿地本の林委員を選出し議事が進められ、工藤議長が挨拶を行ないました。全国貨物協議会から因泥議長が出席し挨拶、西日本本部から植田執行委員長と大和執行副委員長が出席し、代表して植田執行委員長が挨拶を行ないました。

討論では、雪害の問題や職場環境問題、年末手当満額獲得に向けてなど発言がありました。

2023年度の新役員体制を確立し、今委員会において笹山副議長・奥尾副議長・久米会計監査員が退任されました。長い間お疲れ様でした！

議長	工藤 隆志	(近畿)
副議長	熊野 孝人	(北陸)
副議長	大森 忠	(近畿)
副議長	國松 重浩	(近畿)
副議長	佐藤 英和	(岡山)
副議長	長尾 保宏	(広島)
事務局長	荻田 啓二	(近畿)
事務局長	恵阪 景一	(近畿)
会計監査員	坂口 保	(近畿)
会計監査員	小西 八十四	(近畿)

よろしくお願ひします！

社長メッセージにもあるように増収増益を達成することが出来たのは、これまでの労働者の努力が結果として現れたものです。

求める声は多数ある！ 今こそ還元が必要である！

春闘の回答時においても年間臨給で回答したが、決算が予想以上回復すれば全



今年度も順調にいくなら 年度末手当の期待は大！

今年度の状況も現在好調ぶりを示しています。この

経営が厳しい時に労働者は我慢を強いられてきました。経営が上向きになってきたからには、今こそ還元をして労働者を大事にしていることを示すチャンスであります。社長の「共に乗り越えよう」と示されるのか。年間臨給のデメリットしか味わっていない労働者へしっかりとメリットを示すべきです。



この間、

まま好調ならば頑張ってきた労働者への還元は必要ではないでしょうか。

我々は物価高などの影響で厳しい生活をしてきました。今こそしっかりと様々な手当の改善や賃金のアップをすることが、離職防止の観点からも必要ではないでしょうか。回復してきた利益を内部留保に積むのではなく今こそ労働者へまわし、士気を高めることが経営陣の責務です。



鉄道ファンがすすめる おすすめスポット

No. 1

今回紹介するのは
「非日常体験をする」

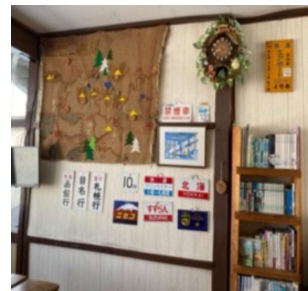
北海道へ



シが出ると思えますが、駅事務室に宿泊できる駅が北海道にあるのです。
その場所は、北海道新幹線延伸工事中（新函館北斗駅～札幌駅）の並行在来線区間である函館本線の通称山線（長万部駅～小樽駅）区間にあります。小

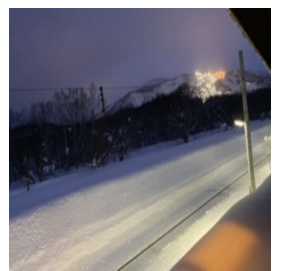


泊するイメージとして、東京メトロ有明駅、シオンホテルやグランドヴィア大阪みたいな駅直結ホテルのイメージ



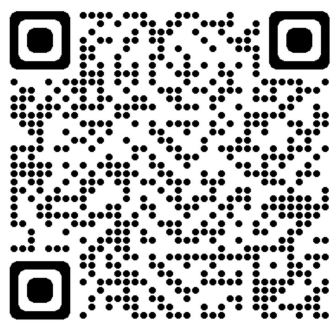
樽から9駅と二セコ駅の間にある比羅夫駅です。この区間は、並行在

来線区間で北海道新幹線ができるとバス転換をしようと北海道が提案している区間ですが、ウイスキーで有名な余市やスキー場でも有名なニセコなどの観光地も点在しており乗客もそこそこ多く（2022年度実績で2,715人/日、コロナ前の2018年度実績で3,650人/日※JR北海道プリリリース）バス転換して乗客が運びきれぬのか、運転士不足の中バスの本数は確保できるのかと自治体からも疑問が出ている区間でもあります。
そんな区間にあるのが、駅事務室だった場所をそのまま民宿として利用できる比羅夫駅です。駅の中に、あるのが、訪れるには、最列車から小樽形H



（通称DE CMO）の普通列車に乗ります。倶知安駅での乗換が必ずです。この区間は、並行在

ご注意を。また、列車本数もかなり少ないので訪れるときは、時刻表の確認が必要です。部屋はその時のランダムですので、ホーム側とは限りませんのでご了承ください（ペンションの場合もあり）。
共用スペースも温かみがあり居心地はかなりいいと感じるでしょう。



道の宿ひらふ
(<http://hirafu-station.com/>)



食事については別料金ですが、頂くことができます。冬季は鍋料理ですが、夏季はホームにてバーベキューを頂けるといふのは特筆することでは無いでしょうか。

何も無い、山の中に佇む無人駅に宿泊するという非日常体験はいかがでしょうか。おすすめですよ！



一度は行ってみたいなあ！
ローカル線を楽しもう！

